



やまぼうし



社会福祉法人 市島福祉会

認定こども園 いちじまこども園

〒669-4321

兵庫県丹波市市島町上垣138-1

(☎) 0795-85-2330

(fax) 0795-85-2335

<http://www.ichijima-kodomoen.com>

こどもHP



<教育・保育理念>

受容・信頼・貢献感

いきよう

ちからいっぱい

じぶんらしく

まっすぐに



絵本は心の原体験

幼いころ、毎日のように父や母、祖父母らに絵本を読んでもらった思い出は、他の感
動体験と同様に、生涯消えることなく心のどこかで生き続け、その人をずっと支えてい
くことになるのです。

絵本を読んでもらう時、子どもは、感動的な
絵を見ながら読む人の語り声を聞き、息遣いや
肌のぬくもりや身体の匂いを感じます。そのう
え、周りの雰囲気や時おり耳にする小さな物音
や鳥の声等も含めて、その時に感じた事が一つの
温かい原体験となつて、興味深いお話とともに子
どもの心に届き、ずっと生き続けるのです。そし
て、絵本の中で体験したり考えたりしたことと
相まって、感性の育ちや学習意欲へと繋がりが、ど
んどん「生きる力」が育まれていきます。

園では、一日に二回〜四回程度の読み聞かせ
をしています。また、絵本の選定にあたっては、
年齢の発達、興味・関心に合った内容や、登場す
るものの声や物音が聞こえてきそうな子どもの
イメージを広げる絵が描いてあるもの等にしてい
ます。その中でも、子どもたちに最もよく合った
絵本を選ぶためには、子どもが今、何に興味を
示しているのか、どんな言葉を使い始めているのか
をキャッチする必要があります。保育者は、でき
るだけ一人一人をよく観て把握するよう努力
しているところです。

子どもが身近な大人の温かい関わりを求めている
今、絵本の読み聞かせは、「好奇心が高まると
ともに夢が広がり愛情もちゃんと伝わる」という
とても意味深く価値の高いものです。

是非ご家庭でも、日常の様々な経験とともに
絵本の時間を増やしていただき、心豊かにたく
ましく生きる力の源をしっかりと育んでいただきた
いと願っています。

季節や年齢に合った
オススメの絵本を紹介
しています。



保育者に読み聞かせを
してもらっています。

オープンスペースには
絵本コーナーがあり、
子ども達が自由に
絵本を読んでいます。



児童憲章 四

すべての児童は、個性と能力に
応じて教育され、社会の一員と
しての責任を自主的に果たすよ
うに、みちびかれる。

*児童憲章はすべての児童の幸福のため
一九五一年五月五日に制定されました。

つぶやき

「だるまさんの」の繰り返しのある絵本が大好きな
子ども達。

「だるまさんの」絵本の「け」のところまで一生懸命に
自分の髪の毛を引っ張っていました。

